

講義名	公務員特別演習（公安職編入）					授業形態	
担当教員	河辺 有希生		開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3 時限			
			単位数	2	履修開始年次	3 年生	ナンバリング・コード PSC340

主題と概要

【主観】この講座は公務員特別演習は、公務員を目指す、1年前期（演習）から4年前期（演習）まで一貫したプログラムの後半から新たに公務員（公安職）をめざす講座です。「究極のコースでは」と呼ばれる公務員（公安職）は、人々の暮らしを守るやがりの重要な職業です。公務員試験に競争が激しく、この演習を受講したからといって合格に合格できるものではありません。また知識をただ増やし、他者からの指示を待たない行動できない人にも求められています。人間力がある、まじめな人が評価される「ネアカのひびひ」へこれです。の精神をもった人材が求められています。

【概要】
この講座は、高いモチベーションを維持しながら試験対策に効果的に継続できるように、短期集中的に様々なヒントを段階的に与えることで、公務員を目指す諸君をサポートしていくものである。

次の目的意識のもとで授業を行う。

- (1) 公務員（公安職）の職種に関する基礎的・具体的な知識の修得
- (2) 目指す進路（希望職種）を定めるための情報収集の修得、理解の深度化
- (3) 公務員試験に对应できる知識やスキルの上向

到達目標

- 公務員（公安職）の身分、職責、職務の内容について理解し自分の言葉で表現できる。
- 自分自身が目指す職種を具体的にイメージし、それを達成するための課題を明確に意識できるようになる。
- 公務員試験に計画の・主体的な学びができるようになる。
- 社会・地域課題を公務員（公安職）の視点で捉えることができるようになる。
- 同じ目標をもつ仲間との議論を通して、課題解決にむかひ主体的に関わる力を身につけることができる。

提出課題

- ・各講義記録の振り返りシート
 - ・教養演習の確認小テスト、課題 等
 - ・志望理由書、面接対策シート
- などの提出を求めます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

- ・各講義記録の振り返りシート
 - ・教養演習の確認小テスト、課題 等
 - ・志望理由書、面接対策シート
- について、授業内での講評、添削指導を行います。

評価の基準

- ・各講義の振り返りシート（20％）、
- ・教養演習の確認小テスト、中テスト（20％）、
- ・志望理由書、面接対策シート（20％）
- ・社会・地域課題（公安）の課題文→論作文（20％）
- ・講義の議論への参加（20％）

合計100点満点で評価します。

本授業は期末試験を実施せず、成績は授業期間内で全て評価されます。この科目は、継続的な演習を中心とした科目です。欠席すると以降の演習に支障をきたす恐れがある。このため、目標達成のためには、初回から最後まで全て出席が大切です。

履修にあたっての注意・助言他

本授業を履修するには、エントリーシートの提出が希望です。
 エントリーシートの事前提出
 公務員対策は1日1回の必要となります。そこで履修希望者は、エントリーシートを提出して頂き、それが審査されて履修の可否が決定されます。なお、本授業は20人程度を定員としています。
 ※本コースは、真実に公務員試験合格を目指す学生を対象とします。理由なく遅刻・欠席しないこと。
 ※本プログラムの学習のみで合格するのではなく、公務員試験対策等の受講も必要。本コースはあくまでも公務員志望者のサポーターである。受講生諸君が独自に試験対策を練り、自習を重ねる必要があることは言うまでもない。
 ※学内の公務員試験対策講座（3年生から始まる有料講座）等の受講、もしくは外部専門学校等の受講（ダブルスクール）を強くお勧めする。
 ※基礎技能B以外の関連する3課目授業も、順次、履修することを目指す。
 ※「防災入門、経済学入門、地域まちづくり概論、防災まちづくり論（公安希望）基礎技能A（数的処理）」

教科書

☐ 使用しない。

参考図書

公務員試験「数の推理」が面白いほどわかる本.	柴崎 直孝	KADOKAWA	1430	9784046022264
公務員試験「判断推理」が面白いほどわかる本.	柴崎 直孝	KADOKAWA	1430	9784046022288

その他

必要に応じて資料を配布する。

參考圖書：
「公務員試験 新・初級スーパー過去問ゼミ 数の推理 改訂版」、資格試験研究会（編集）、実務教育出版
「公務員試験 新・初級スーパー過去問ゼミ 判断推理 改訂版」、資格試験研究会（編集）、実務教育出版

授業計画

- ガイダンス「働くこととキャリアプラン」について考える
 ① 予備120分：予備の面接試験を受けること、その他のキャリアプランについて考える
 ② 予備120分：面接での内容をまとめること、公務員として働くことの意義について自分の言葉でまとめる
 ③ 公務員試験の科目と内容を知る
 ④ 予備120分：面接の面接試験について、面接の内容について考える
 ⑤ 面接試験：面接試験の面接を受けること、面接の内容について再構築する
 ⑥ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ⑦ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ⑧ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ⑨ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ⑩ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ⑪ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ⑫ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ⑬ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ⑭ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ⑮ 実務科指導（総合学習）
 ⑯ 予備120分：実務科（公文職）の仕事、職業等について考える
 ⑰ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ⑱ 実務科指導（実務科）
 ⑲ 予備120分：実務科（公文職）の仕事、職業等について、自分の言葉で文章化する
 ⑳ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉑ 実務科指導（実務科）
 ㉒ 予備120分：実務科（公文職）の仕事、職業等について、自分の言葉で文章化する
 ㉓ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉔ 予備120分：各自の面接試験での質問と答え、その答えを準備する
 ㉕ 面接試験：面接試験の内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉖ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ㉗ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㉘ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉙ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ㉚ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㉛ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉜ 教養指導：社会・地域福祉（公文） 読論文・読論文・ディクテーション
 ㉝ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㉞ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㉟ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊱ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊲ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊳ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊴ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊵ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊶ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊷ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊸ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊹ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊺ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊻ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊼ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊽ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊾ 予備120分：各自の教養試験の課題を事前に指定があった項目の見直しをする
 ㊿ 面接試験：面接での内容をまとめること、面接の内容について再構築する
 ㊿ スケジュールは変更の可能性がります

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ ウ：ディスカッション、ディベート	○ エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A～L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

対話型の演習時間を持ちます。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本演習は以下のデプロボラシシと関連する。
 【流産科学大学の学生が卒業時に共通して身に付けておくべき資質・能力】
 ・キャリアのびのびへこたらず、の精神をもった人材
 ・知識に転換することができる、論理的思考力を持った人材
 ・創造力、新しい視点と豊かな発想を持った人材
 ・自主・自立の精神を持った人材
 ・仲間と協同して、物事を成し遂げることができる人材
 ・豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」となるための基礎能力

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

演習形式の授業である。受講生が公務員関連事項（地域・社会活動）について自分の考えを発表し、討論することで考えを深める。

実務経験の有無及び活用

備考